

■ 使用ポンプ：サニアクセス3

物件概要 戸建住宅(築40年)・東京都小平市

接続機器 大便器・手洗器

工事实施日 2014年 5月

増設経緯

要介護状態のご高齢の女性が頸椎圧迫骨折の後遺症によって車椅子の生活を余儀なくされた。既存のトイレは、寝室からの距離が遠く、廊下も狭いので車椅子でのアプローチは不可能であった。そこでお母様の1階寝室に隣接するスペースに車椅子でも使用可能なバリアフリートイレを増設することにした。

工事内容

トイレを設置する位置から戸外の汚水マスまでの距離が長く、通常の重力式排水では、排水管の勾配を確保することが出来なかった。そこで、SFA排水圧送粉砕ポンプを使用して、トイレの汚水を床下を通し基礎を貫通して汚水マスまで排水圧送した。大型の手洗器も合わせて増設し、その排水もSFAポンプに合流させて排水する構成となっている。

お施主様のコメント

ご高齢のお母様は車椅子で生活することになったが、寝室横に増設したトイレのおかげで、排泄の自立が確保でき、またそれにより家族の介護負担が軽減された。



■ 使用ポンプ：サニアクセス3

物件概要 戸建住宅(築45年)・東京都杉並区

接続機器 大便器

工事实施日 2014年 3月

増設経緯

高齢のご夫婦は2階の寝室で就寝している。奥様は足が不自由であるが、二階にトイレが無段階も急なため、就寝時に1階のトイレに行くのが非常に不便であった。ポータブルトイレを一時使ったが、臭い問題と処理が大変なので使用を止めていた。そこで寝室の押入れのスペースを利用してトイレを増設することにした。

工事内容

2階のトイレを増設する位置が1階のトイレの位置とは距離が大きく、通常の重力式排水では、排水管を敷設することが出来なかった。そこで、SFA排水圧送粉砕ポンプを使用して、トイレの汚水を外壁伝いに細管で汚水マスまで圧送した。

お施主様のコメント

増設したトイレのおかげで夜も安心してぐっすり眠れるようになった。1階のトイレは夜は特に寒いので、ヒートショック防止の観点においても2階のトイレは有効。

